

山口支部定期大会

心と体の健康を保てる職場環境づくりを！

7月23日(木)にパルトピア山口において、2026年度山口支部定期大会を開催し、執行委員・代議員を含め約30人が出席しました。開会に先立ち、藤田支部長より「大きな変化よりも、過去からの小さな積み重ねを確実に、『健康で、安心して働き続けられる職場づくり』のために、組合員一丸となって取り組みを進めていきましょう」と挨拶がありました。

2025年度経過報告では、例年の取り組みである賃金闘争や労働時間の短縮、また文化体育活動・福利厚生事業の取り組み等、1年間の活動報告を行い満場一致で承認されました。支部独自の活動として、分会内の切実な声を支部要求書にし、地域連絡協議会へ申し入れたことに加え、本部から提案のあった山口・防府支部統合案に対し再検討を求める申し入れを行ったことも報告されました。



山口県職員労働組合山口支部

〒753-0064 山口市神田町 6-10

TEL (083) 924-1109

FAX (083) 924-1142



平和運動フォーラム

被爆81年 非核・平和集会

7月15日(水)に、山口市宮野江良「原爆死没者之碑」前において、山口地区平和運動フォーラム主催の“非核・平和集会”が開催され、8団体16人(うち山口支部から2人)が参加しました。広島・長崎への原爆投下から今年で81年を迎え、平和運動フォーラムでは、「核も戦争もない平和な世の中」を創造するため、「ゆだ苑へのカンパ」や「千羽鶴」作成の取り組みなどを行っています。参加者は、原子爆弾の犠牲となられた数多くの御霊に対し献花・黙祷、哀悼の誠を捧げ、一人一人が平和の尊さに対して考える大切な時間となりました。



次に、執行部から「2026年度運動方針(案)」が提案され、分会を運動の基点とし、要求・改善していく全員参加型の運動に取り組むことを確認しました。その後、2026年度新執行体制が承認され、さらなる山口支部の運動強化のために取り組むことを決意し、最後に大会スローガンを採択、藤田支部長の「団結ガンバロー」で盛会裏に閉会しました。

支部長杯バレーボール大会

互角勝負も農水連合連覇！



6月25日(木)に山口市の維新大晃アリーナにおいて、支部長杯バレーボール大会を開催し、農水連合(森林・農村整備・県税)と健福連合(健福・環境C)が対戦しました。

両チームとも強力なアタッカーと堅いブロックを武器に、一進一退の白熱した試合を展開しました。交流戦とは思えないほどの熱戦となり、最後は農水連合が粘り強さを発揮して勝利し、見事優勝を果たしました。会場には多くの組合員が応援に駆け付け、盛んな声援が送られるなど、大会は大いに盛り上がりしました。

優勝した農水連合は、7月4日(土)に開催された「委員長杯バレーボール大会」に山口支部代表として出場しました。大会には9支部10チームが参加し、安定した試合運びで予選リーグを順調に突破。決勝トーナメントでは県庁支部と対戦し、惜しくも3位という結果でしたが、最後まで全力でプレーしました。

農水連合

21-14
21-19

農水連合

(農村整備・森林・県税)

健福連合

(健福・環境C・環境大蔵)

準優勝: 健福連合

優勝: 農水連合

